

安全パトロール

霞ヶ浦舟溜・揚排水樋管等堆砂測量業務
(水資源機構 利根川下流総合管理所)



弊社では現場作業時の**安全対策を強化**するため、現場担当ではない**女性社員**による**安全パトロールを実施**しております。
日ごろ現場経験のない**第三者目線で点検**することで、見落としがちな危険箇所を見つけることを目的としております。
今回は、霞ヶ浦にて安全パトロールを実施してまいりました。



安全パトロール実施状況



作業前ミーティング



各現場を確認



パトロール結果報告

作業当日の気象情報や**作業時の注意点について情報共有**を行うため、作業前ミーティングにて周知を行った。

担当者より作業内容を確認しながら、実際に作業を体験することで、**担当者目線でのパトロールを実施**した。

パトロール結果について担当者全員で意見を出し合い、次回の測量作業時における課題について**安全対策案の検討**を行った。

安全対策案



対策案①

課題①: 舟降ろし時の安全対策について

- スロープがない場合、堤防斜面から降ろすしかなく、スロープより降ろす場合と比較すると斜面も急であり、足場も悪く危険である。
- 道幅が狭く、舟溜りの近くに停車できない箇所がある。

対策案①: 舟降ろしに最適な箇所を選定する。

- スロープが設置され、十分な幅があること。
- 隣接した道路脇に車を停車するスペースがあること。



対策案②

課題②: 舟での深浅測量時の安全対策について

- 舟で樋門を通過する際、接触のおそれがある。
- 深浅測量の航路には杭・浮き等の漁具が多数あり、接触のおそれがある。

対策案②: 操縦士のアシスタントを配置する。

- 接触防止のため前方・後方確認を行い、操縦士へ声かけを行い、接触事故防止を図る。
- 事前にUAV写真撮影にて把握した漁具の位置を確認し、操縦士へ声かけを行い、接触事故防止を図る。

安全対策実施結果

対策案①: 舟降ろしに最適な箇所を選定する。



スロープあり

外浪逆浦(萩原舟溜)



スロープから安全に舟を降ろした

スロープが設置されており、舟を牽引した車両を安全に停車できるほどの道幅がある箇所を選定して、**最も安全だと判断した箇所**にて舟を降ろし作業を行った。

対策案②: 操縦士のアシスタントを配置する。



樋門等への衝突防止のため、オールを持ちサポートを行った



注意点などの声がけ

操縦士のアシスタントを配置し、特に幅の狭い樋門を通過する際や、航路にある漁具等に接触を防ぐために**前方・後方確認の補佐を行う**ことで事故防止を図った。

UAV写真撮影時の安全対策



障害物について声がけ

安全対策

対策: UAV事故防止対策

パイロットアシスタントを配置することにより、事故防止を図った。

パイロットアシスタントの役割

- 機体の見失い防止のため。
- 鳥・電線・飛行機等の障害物との接触を避けるためにパイロットへ声がけを行い注意を促す。

UAV写真撮影や舟での測量作業は一步間違えると大きな事故に繋がるおそれがあります。事故を未然に防ぐためには、現場の状況に応じた対策を行い、事前に準備を万全にすることが大切です。今後も「安心・安全」な現場作業を行うために取り組んでまいります。